

令和5年10月5日

魚沼市議会議長 森島 守人 様

議会運営委員会
委員長 本田 篤

議会運営委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 今後の課題等について
(2) その他

- 2 調査の経過 10月5日、委員会を開催し、上記案件について協議した。
今後の課題等の4点について、議員報酬については現状の報酬額が適正であり、委員長加算については行わない。政務活動費については今後も議会運営委員会で継続して調査していく。議員定数については現状の定数が適正であると決定した。

議会運営委員会会議録

1 調査事件

(1) 今後の課題等について

- ・ 議員報酬について
- ・ 委員長加算について
- ・ 政務活動費について
- ・ 議員定数について

(2) その他

2 日 時 令和5年10月5日 午前10時30分

3 場 所 本庁舎3階 委員会室

4 出席委員 星 直樹、星野みゆき、大平恭児、遠藤徳一、渡辺一美、佐藤 肇、本田 篤
(森島守人議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 なし

7 書 記 坂大議会事務局長、和田議会事務局次長

8 経 過

開 会 (10:30)

本田委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。
これより議事に入ります。

(1) 今後の課題等について

- ・ 議員報酬について
- ・ 委員長加算について
- ・ 政務活動費について
- ・ 議員定数について

本田委員長 日程第1、今後の課題等についてについてを議題といたします。資料について
議会事務局長より説明をお願いします。

坂大議会事務局長 (資料説明)

本田委員長 ただいまの説明に質疑はありませんか。(なし)なければ順番に協議願いま

す。しばらくの間、休憩とし自由討議を行います。

休 憩 (10 : 35)

(休憩中に議員間の自由討議)

- ・事業者において、かなり給料の引上げは実施をされてきている。商工会でも調査をしたが、5年度の当初、4月にはかなりのところで給料が上がったという話がある。2%から高いところは5%くらいの給料引上げという話もある。
- ・全国と比較しても魚沼市議会が平均以下だというのがはっきりしている。
- ・魚沼市議会もそろそろ上げることを考えてもいい。
- ・最終的な目標は、部長級と同水準の考え方に沿っていった方がいいのではないか。
- ・ある程度キャリア積んできた仕事を投げて、選挙に出るという方がいる場合、生活レベルをかなり落とさないと議員になれないということも出てくると想像できる。その辺を考えると増額すべき。
- ・他市の状況は参考程度でよい。
- ・若者から見ての魅力だったり、なり手不足と議員報酬というのは、イコールでつながらないような感じがしたので、議員報酬については現状維持。
- ・なり手不足と議員報酬は全く違うと思う。議員報酬は30代40代の人と比べるとはるかに高い。議員報酬が上がったからといって議員になろうとなびくような人はいない。
- ・報酬で議員になるかという考え方は成立しない。今の市政あるいは、自分たちの生活環境に対して、疑問に思ったり、なんとかしたいなというような意識を持っていらっしゃる方がなると思う。したがって、議員となるべき生活等の報酬の部分については、やはりこの地域の市民の生活実態をきちっと見たうえで考えていだけかなと思う。
- ・年齢ではなく、やる気のある人が自ら手を挙げて出てくる、それは、報酬がどうのこうのと違う。今より良かった待遇を投げてでも出てくる。
- ・議員年金もなく、社会保険についても会社に入っている人であれば気になるのだろう。落選したときに戻っていける場所があるかとかも、気になる点であると思われる。したがって必ずしも報酬がネックになるということではない。
- ・国の情勢として、テレビや新聞で物価高により賃金が上がってきているのはわかるが、魚沼市ではそれを感じていない。順番的にはそっちが感じられてからの方がいいのではという市民感情がある。
- ・若い市民で給料が上がったという人の声も聞こえてこない。物価高で何を切り詰めて生活をしようかという若い人たちの声の特集をしているようなニュースがある中で、上げることは考えられない。今ではないと思う。

再 開 (11 : 23)

本田委員長 休憩を解き、会議を再開します。議員報酬の件について、議論していただきました。結論といたしましては、現状の報酬が適正である、ということにさせていただきますが異議ありませんか。(異議なし) 異議なしと認め、そのように決定しました。続きまし

て、委員長加算についてです。この件についてご協議をお願いします。しばらくの間、休憩とし自由討議を行います。

休 憩 (11:24)

(休憩中に議員間の自由討議)

- ・委員長は確認など打合せに来る回数も多い。
- ・担当課を全部回って進め方を相談したり、議員なので毎日のように調査には来ている。
- ・常任委員会が3つになって、それでも委員長は負担が軽くなったと思っている。
- ・議員であれば24時間飛んでいかなければならないところ、調べなければならぬところもいくらかでもある。委員長だから報酬が上がる方がいいとは考えていない。

再 開 (11:32)

本田委員長 休憩を解き、会議を再開します。ご意見をいただきました。委員長加算については行わない。ということで議長に報告するというところでよろしいでしょうか。(異議なし) そのように決定しました。次に、政務活動費についてです。意見としては、増額と現状維持に分かれております。ここでしばらくの間、休憩とし自由討議を行います。

休 憩 (11:34)

(休憩中に議員間の自由討議)

- ・もう少し上げて行く必要があると思う。返還が出ている議員については、それはそれでいい。金額等についても倍に近い形を出していただいても構わないのではないのかなと思っている。
- ・全く足りていない。できれば会派で視察や研修に行ってきたい。金額は最低1万円か1万5千円、令和6年度からできるなら上げてもらいたい。
- ・使わなければ返せばいい。先払いではなく、あと請求という方法もあり制度を変えていかなければならない部分もある。
- ・他市の状況を参考にしつつ、魚沼市なりの答を出せばいい。今の現状でも十分なのか。返還金もあるようだがそれを踏まえて検討したらいいのかなと思う。
- ・足らない現状がある。上げる方向も踏まえながら、継続でやるのか、どの時期をめがけて答を出していくのか。
- ・上げる時期も踏まえてもう少し研究が必要。

再 開 (11:54)

本田委員長 休憩を解き、会議を再開します。今ほど政務活動費につきまして、議論していただきました。政務活動費については、上げる方向の意見もありますので、今後も議会運営委員会で継続して調査させていただくことでよろしいでしょうか。(異議なし) 異議なしと認め、そのように決定しました。

次に議員定数についてです。議員定数はいかがでしょうか。以前伺ったように現状維持でよろしいでしょうか。(異議なし) 議員定数については現状維持に決定しました。今後の課題につきましては、政務活動費以外は終了させていただきます。

(2) その他

本田委員長 日程第2、その他についてを議題といたします。委員の皆さんから何かありませんか。

渡辺委員 今回、ほかの議会の報告書を見させていただいて、こういった形できちんと報告書を作っていくということについては、少し検討の余地があるのではないかなと思うので、これはこの議運でするかは別にして、こういう意見もあったということで発言させていただきます。

本田委員長 ほかにありませんか。(なし) なければ、その他については終わります。これで本日の会議を終わらせていただきたいと思います。会議録の調製については委員長に一任をお願いします。これで、本日の議会運営委員会は閉会いたします。

閉 会 (11:58)